

社会資本総合整備計画 社会資本整備総合交付金

令和02年01月29日

計画の名称	駅前からスタートする勝ちあるまちづくり												
計画の期間	平成30年度 ~ 令和02年度 (3年間)								重点配分対象の該当	○			
交付対象	基山町												
計画の目標	<ul style="list-style-type: none"> ・新たな商圏人口の獲得 ・駅周辺の生活環境の向上 ・人が行き交う活気あふれる稼げる場への再生 												
全体事業費(百万円)	合計(A+B+C+D)	100	A	100	B	0	C	0	D	0	効果促進事業費の割合C/(A+B+C+D)	0	%

番号	計画の成果目標(定量的指標)			
	定量的指標の定義及び算定式	定量的指標の現況値及び目標値		
		当初現況値 (H29)	中間目標値 (H31末)	最終目標値 (H32末)
1	駅周辺の生活環境の向上を図る指標として、基山町定住人口を17,360人(H29)から17,941人(H32)に増加 基山町の居住者人口を調査する。	17360人	人	17941人
2	人が行き交う活気あふれる稼げる場への再生を図る指標として、基山町中心市街地地区の平成32年度時点の推定空き店舗数を減少(H28におけるH32空き店舗数推計値:29件 H32空き店舗数実測値:19件) 基山町中心市街地地区の空き店舗数を調査する。	29件	22件	19件
3	新たな商圏人口の獲得を図る指標として、基山モール商店街の入込客数を400人/日(H26)から600人/日(H32)に増加 基山モール商店街の入込客数を調査する。	400人	人	600人

備考等	個別施設計画を含む	-	国土強靱化を含む	-	定住自立圏を含む	-	連携中枢都市圏を含む	-	流域水循環計画を含む	-	地域再生計画を含む	-
定住人口については、当初現況値は(H29)、空き店舗数については、当初現況値は(H28を基準としたH32の推計値)、基山モール商店街の入込客数については、当初現況値は(H26)を利用												

A 基幹事業																			
基幹事業(大)	番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接間接	事業者	種別1	種別2	要素となる事業名 (事業箇所)	事業内容 (延長・面積等)	市区町村名/ 港湾・地区名	事業実施期間(年度)					全体事業費 (百万円)	費用 便益比	個別施設計画 策定状況
												H30	H31	R02	R03	R04			
		一体的に実施することにより期待される効果																	
		備考																	
都市再生整備計画事業	A10-001	都市再生	一般	基山町	直接	基山町	-	-	基山町中心市街地地区都市再生整備計画事業	106.9ha	基山町						100		-
											小計						100		
											合計						100		

交付金の執行状況

(単位：百万円)

	H30	H31	R02		
配分額 (a)	20	9	0		
計画別流用増 減額 (b)	0	0	0		
交付額 (c=a+b)	20	9	0		
前年度からの繰越額 (d)	0	7	0		
支払済額 (e)	13	16	0		
翌年度繰越額 (f)	7	0	0		
うち未契約繰越額(g)	0	0	0		
不用額 (h = c+d-e-f)	0	0	0		
未契約繰越率+不用率 (i = (g+h)/(c+d))%	0	0	0		
未契約繰越率+不用率が10%を超えている場合その理由					